

提出日 2023 年 10 月 4 日

## 海外留学成果報告書

## 【参加者A】

所属	経済	学部	経済経営	学科	3	年
プログラム名	夏期英語研修(個人型)					
受講期間	西暦 2023 年 8 月 21 日 ~ 2023 年 9 月 30 日 (約6週間)					
留学先 (国・地域)	オーストラリア	留学先大学名	ウーロンゴン大学			

1. 留学した理由、目的・目標	私は貿易・流通、航空関係などに興味があつて、将来はこれらに関わる仕事に就きたいと思っています。なので海外の国と日本が経済や流通などの点でどのように関わっているかを実際に体験したり自分で見つけたりしたいと思って留学に行きました。実際に体験することでより具体的な将来像へのイメージを持ち就職活動に生かしたいです。 また、日本ではあまり英語を話す機会が無いので実際に海外で英語を使うことで、日本語の通じない状況でどこまで自分が英語を話せるのかを図ることと英語力の向上を目的と目標にしました。
2. 現地での活動内容 (授業や生活面など)	特に印象に残っている授業は、1文の中でどの単語を強調するかによって意味合いが変わってくるといふものでした。日本語であっても日常生活の会話の中であまり意識して使うことがないので難しく感じました。また、アボリジニーやオーストラリアについての授業が多く、色々知ることによりオーストラリアへの関心が増えると共にオーストラリアの良さも沢山知ることが出来ました。 放課後には友人と学食でランチをしたり帰り道にカフェに行ったりしました。オーストラリアの食事はかなり多国籍だと感じる事が多く、中華料理やメキシコ料理などのお店も沢山あるので飽きずに楽しみました。気温の高い日には家にあるプールを借り、友達と泳いだりもしました。
3. 留学の成果 (目標の達成度、新しく発見したこと、新しく感じたこと など)	貿易については、日本とオーストラリアの間ではあまり貿易が盛んでは無いのかと感じました。車はTOYOTAなどの日本車が多く使用されているのを目にしました。しかし実際に生活をして日本のカイロや拡張ハンガーなど便利なものがオーストラリアには出回っていないことが分かりました。逆もあり、オーストラリアの美味しいお菓子や食料品は日本人の口にも合うものが多いのにも関わらずあまり日本にでまわっていないことが分かりました。将来の仕事でより良い貿易ができるのではないかと流通への可能性を感じました。 また行き帰りの空港では、キャビンアテンダントや地上職だけでなく、警察犬と共に働く人や検疫の仕事などで活躍する人の姿を知ることが出来たので、将来の視野が広がったと思います。
4. 留学経験を今後、どのように活かしますか	留学に行くことで将来の選択肢が広がったと感じています。行く前はただ何となく憧れが大半の理由で興味があると感じていましたが、実際に体験することでより貿易・流通、航空関係の仕事に就きたいと思うようになりました。さらにただなりたいたいだけでなく、より国際関係が良くなるような貿易関係を築きたいと思ったり、互いの国の良さをもっと伝えて国際発展に繋がりたいと思うようになりました。 留学前と後では異文化理解についても考え方が変わり、みんな違ってみんないいと思えるようになったので、柔軟に現状を受け入れて相手にも受け入れて貰えるような人間関係を意識できるようにしたいです。
5. 自由記述	一つだけ心残りであったことが、大学生活の中で授業が留学生クラスで大半が日本人だったことです。学力が足りないのも十分自覚していますが、現地の学生と一緒に授業を受けてより英語力を向上させたいと思いました。 もし現地の学生と授業だったならば、友達ももっと増えただろうし英語ももっと仕えていたのではないかとか思います。

※学生から承諾を得たうえで、当報告書の記入内容を掲載しています。

# 《留学前後における意識調査》

留学前後における意識の変化を比較し、留学の成果を検証することを目的に、出発前・帰国後に下記のアンケートを実施。

## 1. あなたの英語能力についてお伺いします。(英語コミュニケーション能力)

- 全体的な英語のコミュニケーション能力に自信がある。 ( )
- 特にリスニングの(聞く)能力に自信がある。 ( )
- 特にスピーキングの(話す)能力に自信がある。 ( )
- 特にライティングの(書く)能力に自信がある。 ( )
- 特にリーディングの(読む)能力に自信がある。 ( )

## 2. あなたが思う自分に対する能力や自信についてお伺いします。(自己効力感)

- 研修を受ける国や社会に関する知識を持ち、情報の収集ができています。 ( )
- 海外留学プログラムの目的を理解している。 ( )
- グローバルシーンにおいて実践的な英語を使うことができる。 ( )
- ライティング(文書作成、理論的思考)の基本を身につけている。 ( )
- 英語で質疑応答に対応できるノウハウを身につけている。 ( )
- グローバルシーンにおける対人関係(リーダーシップ、チーム形成、問題解決を含む)を構築することができる。 ( )
- グローバルシーンに通用する国際感覚を身につけている。 ( )
- グローバルシーンにおいて交渉力を身につけている。 ( )
- これからの就職活動について自信がある。 ( )
- 与えられた仕事に責任を持つことができる。 ( )

## 3. あなたの異文化に対する態度や意見についてお伺いします。(異文化意識)

- 自国とは異なる文化に理解をもっている。 ( )
- 自国文化と他の文化の違いを快く受け入れることができる。 ( )
- 文化の異なる人々と、様々な方法でコミュニケーションができる。 ( )
- 自国文化について相手に伝えることができる。 ( )
- 多様な文化や価値観を認識し、多様性を認め合うことができる。 ( )

## 4. あなたの将来のキャリア展望についてお伺いします。(キャリア展望)

- 自分の適性や能力にあった仕事があるか理解している。 ( )
- 自分が就きたい仕事が決まっている。 ( )
- 自分が将来就きたい仕事のためにどのような能力が必要かを理解している。 ( )
- 国際的な仕事に関心を持っている。 ( )

### アンケート 回答選択肢

1. 全くあてはまらない
2. あまりあてはまらない
3. どちらでもない
4. だいたいあてはまる
5. よくあてはまる

## 2023年度 夏期英語研修（個人型）参加前後における意識調査アンケート結果

### 【参加者A】

	事前	事後
1 英語コミュニケーション能力	2.6	4.3
2 自己効力感	4.0	4.2
3 異文化意識	4.0	4.4
4 キャリア展望	4.5	5.0
5 全体（平均）	3.8	4.5

※ウーロンゴン大学 6週間

